

パクリタキセル weekly + アバスチン療法

診断名 : 白金製剤抵抗性再発卵巣癌

○投与スケジュール(1 コース 28 日間)

Day1、8、15、22(点滴) : パクリタキセル(PAC) div 80 mg/m²

(1 コースDay1 投与の始め 10 分はゆっくり)

Day1、15(点滴) : アバスチン div 10 mg/kg

○注意事項

1. 過敏反応予防のため、必ず前投薬を行うこと。パクリタキセル投与後 10 分以内は特に注意が必要。
2. 投与後 1 時間は頻回にバイタルサイン(血圧、脈拍数)のモニタリングを行うこと。
3. パクリタキセルには 100mg あたりビール約 150mL に相当するアルコールが含まれているため、アルコールに弱い体質の患者は注意。
4. 定期的な検査を実施すること。(血圧、尿蛋白、血液検査)
5. 前治療 3 レジメン以上、白金製剤不応、原疾患による腸閉塞の既往、腹壁瘻孔形成・消化管穿孔・腹壁内膿瘍の既往、直腸・S 状結腸への浸潤、出血リスクのある者は不適合。
6. 有害事象(海外第Ⅲ相試験: Grade3~4)
高血圧 7%、血栓塞栓症 5%、蛋白尿 2%、消化管穿孔 2%、瘻孔/潰瘍 1%等